

高校での「海洋ごみ問題学習授業」について

持続可能な開発目標（SDGs）の理解を深めるとともに、世界的な海洋ごみ問題を自分事として捉え「私たちに何ができるのか」を地域の方々へ伝えることで、環境活動が自主的に継続されていくことを目指します。

【令和5年度実施校】福岡市立福翔高等学校

2年生 317名(9クラス)

【実施状況及び今後の授業日程】

第1回「海洋ごみ問題やSDGsについて学ぼう」

身近な海（博多湾）の魅力と課題を知り、課題解決に向けた小さな一歩がSDGsに繋がることを学びました。



第2回「身近な場所の現状を確かめてみよう」

実際に学校内、学校周辺・川を清掃するフィールドワークを実施し、自分の生活と海が繋がっていることを学びました。



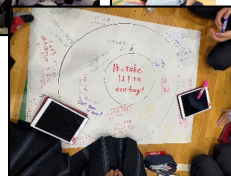
第3回「課題の再認識」

フィールドワークを通しての課題の振り返り及び再認識を行い、各グループで行動宣言を行いました。



「学んだこと・伝えたいことを資料にまとめよう ①」

チームに分かれて【伝わる】資料の作り方と発表方法を学びました。



第4回「学んだこと・伝えたいことを資料にまとめよう ②」

第5回の発表に向けて、プレゼン資料又はポスターを作成しました。

第5回「みんなの想いを届けよう」

①プレゼン発表

地域の方や環境活動団体の方等に向けたプレゼン発表を行いました。

生徒たちが一生懸命作成したポスターです！



②ポスター発表

学校や公共施設、ラブアース・クリーンアップ協賛企業などに展示します。ポスターを見た方からアンケートを送ってもらい、生徒たちへフィードバックを行います。

【参考】令和4年度に中学校で実施した授業を活用し、各学校で教材として使用できる動画を福岡チャンネルに掲載しています。参考にご覧ください。



教材動画_教師用



教材動画_授業用
(導入)



教材動画_授業用
(フィールドワーク)

みてね！



【お問合せ先】ラブアース・クリーンアップ福岡地区実行委員会事務局
(福岡市環境局ごみ減量推進課)
電話：092-711-4039
email：gomigenryo.EB@city.fukuoka.lg.jp